

第5回第4次日野市子ども読書活動推進計画策定委員会 議事要点録

日時 …… 令和元年 11 月 8 日（金） 14：45～16：45

場所 …… 市役所 506 会議室

出席者 …… 委員 16 名、事務局 2 名

配布資料

- ・資料1：第4回第4次日野市子ども読書活動推進計画策定委員会議事要点録
- ・資料2：第4次日野市子ども読書活動推進計画素案（案）
- ・資料3：第4次日野市子ども読書活動推進計画（案）について（要点）

1. 開会

- ・欠席委員の確認（欠席者なし）

2. 第4回第4次日野市子ども読書活動推進計画策定委員会議事要点録について

- ・修正点の確認

3. 議題

〈第4次日野市子ども読書活動推進計画素案（案）の検討〉

【第1章】

- ・計画策定の背景、目的、位置づけ等の確認。
- ・日野市は令和元年4月より、市内3校（1中学校2小学校）に学校司書を配置した。

【第2章】

- ・これまでの成果と課題の確認。
- ・市立図書館によるおはなし会の実施状況について、グラフを確認すると、実施回数は増加しているが、参加者数が減少していることが分かる。内容を充実させ、参加者を定着させていきたい。また別のグラフでは、児童書貸出冊数は増加していることが分かる。この貸出冊数の増加は、『第3次日野市立図書館基本計画』に基づいて、地域に出ていくような活動が実った結果だと考えている。
- ・小中学生対象の読書調査の結果を確認。今後も引き続き調査し、不読率等の統計を集めていく。また、子どもが興味をもった本の内容についての調査では、子どもたちは「ノンフィクション」のジャンルにも、多くの関心を抱いていることが分かる。選書の際の参考にしてほしい。

【第3章】

- ・基本理念・基本方針は、第4回委員会で決定した内容で問題ないか確認。
⇒この内容で決定。

【第4章】

- ・関係各課へ文言の修正がないか、事務局で確認し集約する。
- ・この計画が読まれる対象は「誰」なのかを重視して、計画の内容が分かりやすいものになる様工夫してほしい。

【資料1】

- ・写真やイラスト等があれば、分かりやすいのではないかと思います。
- ・脚注をつけ、専門用語の解説を入れてほしい。また、取り組みの具体例として事例紹介参照ページを付して紹介すれば、さらに分かりやすくなるのではないかと。
- ・学校司書、司書教諭、市政（学校図書館）協力員の違いが分かるよう、脚注を入れてほしい。
- ・「子ども」と「子供」という表記の仕方があるが、この計画では、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に準じて、「子ども」という表記で統一する。
- ・「教諭」という表記でなく、「教師」という表記に統一する。
- ・「読書の楽しさを同世代に発信する活動の展開」として、「中学生と作家の交流事業」を挙げているが、この事業は同世代だけでなく、幅広い世代の方に読書の楽しさを発信できていると思う。非常に良い取り組みである。対象を、「幅広い世代」に変えてみてはどうだろうか。
⇒「中学生と作家の交流事業」は、本来の目的が「中学生の読書活動推進」であり、中学生が同世代に向けて読書の楽しさを発信し共有するというもの。対象を明確にしたいため、変更はしない。同世代への発信に加えて、幅広い世代にも発信・共有できている事業として、今後とも、この取り組みを継続していきたい。
- ・「自分たちの住むまちをより一層理解するための学習へと導く資料の作成」という項目では、関係している課の内容を包括できていない。文言を精査すべきである。
⇒郷土資料館・教育センターの内容を鑑み、「自分たちの住むまちを深く理解するための資料の活用」へ変更。
- ・「特別な支援を必要とする児童・生徒とその保護者への読書相談及び資料の収集と提供」という項目の「特別な支援」表記は、見出しでは必要ないのではないかと。もっと簡潔にすべき。
⇒「児童・生徒とその保護者のニーズに応じた読書支援」という見出しへ変更。
- ・第4次計画の概要版を作成できないか。一目見て分かりやすいものが良い。
⇒概要版は、第3次計画に引き続き策定予定。分かりやすいものを作成する様に心掛けたい。

4. その他（次回日程について）

- ・第6回策定委員会

令和2年2月7日（金）14時45分～16時45分 日野市役所506会議室

5. 閉会